

日本版ベスト・ツーリズム・ビレッジ連携協議会行動理念

私たちは世界観光倫理憲章の精神に基づき、またベスト・ツーリズム・ビレッジ（以下「BTV」という。）の目的に照らし、文化的及び自然的資源を継承するとともに、地域社会に根差した価値観、産品、ライフスタイルを維持・促進し、経済、社会、環境のあらゆる側面において観光の持続可能性を追求します。また、地域の景観、知恵、生物・文化の多様性、産業を活かしつつ、観光をイノベーション、地域の発展、住民のウェルビーイングの原動力とすることを目指します。BTVネットワーク参画地域が連携して活動することで、持続可能な観光をリードする存在としてブランド力の向上に努めます。

1. 地域にある地域/国/国際レベルで認められている、有形・無形の自然・文化資源を守り、次の世代に継承します。
2. 地域の文化資源の保全と振興に取り組み、その独自性と真正性を追求します。
3. 中小企業を含めた観光事業の発展、起業家精神及び投資を促進し、経済の持続可能性を高めます。
4. 女性や若者、障がい者等の教育訓練・雇用など、地域での社会的包摂と平等の促進に取り組めます。
5. 自然資源を保全し、観光による環境への負荷を最小限に抑えるための取組を実施することにより、環境面の持続可能性を追求します。
6. 市場アクセス、マーケティング、プロモーション、イノベーション、商品開発、質の向上を通じて、バリューチェーンと地域の競争力を強化します。
7. 観光を地域づくりの戦略的な柱とし、官民連携、地域連携を推進するとともに、地域住民の観光政策への参画を図り、継続的なモニタリングを行うなどにより、観光について適切なガバナンスを行います。持続可能な観光を地域の観光戦略の軸として位置付けます。
8. 地域の福祉、事業の発展、観光客の体験を向上させる交通及びインフラの十分な整備に努めます。
9. 住民と観光客を守るための公衆衛生、安心・安全の確保に向けた体制を整えます。
10. 地域を訪れる観光客に対し、地域の観光の景観、知恵、生物・文化の多様性、地域に根差した価値を尊重することを呼びかけます。
11. 他のBTVと連携して、互いの知見・経験を共有し、継続的に学び合いながら、連携して観光に携わる人材の確保・育成、情報発信等を行うなど、取組を発展させていきます。
12. BTVを契機として住民のシビックプライドを醸成するとともに、観光を通じた住民のウェルビーイング向上に努めます。